



自治会便り

発行/西柴団地自治会 会長/上田 利隆
編集/広報部 電話/701-4961
e-mail/nisisiba4@yahoo.co.jp

2014年6月25日
(平成26年)

VOL.312

熱さにも負けず、健康に暮らす街、西柴

6 月度定例本部会報告

◆会長挨拶

初めに、各ブロック長のご努力と副会長の協力のおかげで、ほとんどのブロックですでに1回目の組長会が終了していると聞き、驚くと同時に感謝しております。本部会で議論・決定されたことや住民の問題点・建築協定や防災の問題などは、広報紙だけでは全会員に伝えることが難しいので、しばしば組長会を開催し皆さんの声を吸い上げていただくようお願いします。

次に、いよいよ始まる行事に関するお願いです。6月28日(土)のバス通り清掃は、「みんなの街はみんなで守る」ことの一つのシンボルと考えておりますので、ぜひ大勢の皆さんの参加を呼び掛けていただきたいと思います。

また7月26日(土)には一番大きい行事である「第40回夕涼み会」がございます。いつも事前準備や後片付けは大変ですが、ぜひ大勢の方々に参加していただき、ますます賑やかなお祭りになるように皆さんのご協力をお願いします。

◆協議事項

1. 自主防災活動の一部試行展開

試行ブロック(B)は、地域特性等を勘案

し8B(裏山の崖)と、9B(津波)に決定。試行期間:平成26年6月下旬~10月(ただし8月を除く3カ月)を目途とする。

2. 防災統括部員

防災統括部員として下記の方々が承認された。(敬称略)

＜公的委員＞(民生委員・児童委員)宮内ハル子、桐木勝子、下村節子、島根千恵子、谷合啓子、山村京子＜通信技術＞梅木隆史＜金沢消防団第二分団員＞植野真輝、引地龍也＜自治会事務局＞佐藤由美子(家庭防災員)

※各ブロックからの選抜部員は別途後日推薦の予定。

3. 「自治会館を考える特別委員会」

会館利用者が増加し年間延べ2万人を超え、現状では手狭の感を免れないので、その対策を検討するため立ち上げた。

特別委員会委員として下記の方々が承認された。

1B 早川守正、2B 梅木隆史、3B 深沢由美子、4B 小俣悦男、5B 阿部茂男、6B 太田益子(福寿会)、7B 小林二郎(生涯学習)、8B 岡本滋子(さくら茶屋)、9B 成澤利江(福祉サービス)、自治会副会長 米持清一(総務担当)、杉山民夫(特命担当)

●個人情報取り扱いについて

さる6月21日に、『西柴団地自治会個人情報取り扱い規則』が制定施行されました。個人情報とは、「住民カード」等として会長に提出されたもの、および、横浜市震災対策条例に基づき金沢区より西柴団地自治会に提供されたもので、氏名(家族、同居人を含む)・生年月日・性別・住所・電話番号、その他、自治会活動上必要とするもので、同意を得た事項を指します。これらの情報は、自治会館内の施錠できるところで保管し適正に管理する。法令に基づく場合など、一部の例外を除き、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しないことなどが決められました。詳しくはホームページまたは回覧、会館内掲示をご覧ください。

●映画鑑賞会のご案内

日 時：7月20日(日)

午前 10:00～／午後 2:00～

上映作品：「ニューシネマパラダイス」

受付数：各 40 名

場 所：西柴団地自治会館 1 階洋間

事前申込：自治会館 (☎701-4961)

※詳細は回覧／ポスターでご確認ください。



●夏休みラジオ体操のお知らせ

日 時：7月19日(土)～25日(金)

午前 7:00～

*日曜開催・雨天休み

場 所：西柴第1公園・スポーツ広場

●第40回夕涼み会のお知らせ

今年も次のとおり、夕涼み会を開きます。

今年は“宝くじだよ!! 全員集合”の掛け声のもと福引があります(ご参加には受付が必要です)。抽選会もありますので、ダブルチャンスをお楽しみに!

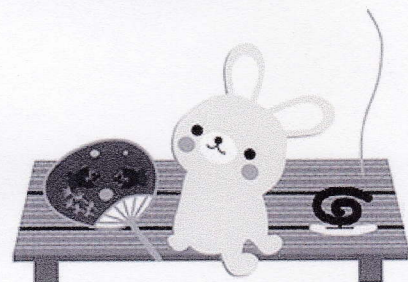
日 時：7月26日(土)

午後 4:30～8:30

場 所：スポーツ広場(称名寺東公園)

*雨天の場合は7月27日(日)に順延

*両日とも雨天の場合は、27日午後1時～3時、西柴小学校体育館にて開催



●防犯灯のLED化について

横浜市では、省エネルギー化と維持管理費の低減を図ることができる『ESCO事業』を活用して、防犯灯のLED化を進めています。

当自治会の防犯灯も6月7日から取り換え工事が始まり、約87.5%の防犯灯がLED化しました。



シリーズ防災 第2回

西柴小学校地域防災拠点と 西柴団地自治会自主防災組織 (防災統括部)

西柴小学校地域防災拠点は避難所の運営全般を行い、併せて情報・物資の流通センターとしても機能します。

また、震災により家が被災して住めなくなったり、津波から避難したりした場合に、一時的に避難生活を送る場所でもあります。さらに、食料・水・救援物資などの配布場所、生活情報の提供場所、家族の安否問い合わせの場所ともなります。

金沢区では26カ所の小中学校を、地域別に指定しています。西柴団地と横浜サウスは西柴小が指定されています。両自治会の代表、西柴小管理者、横浜市職員、金沢消防第二分団員など約80名により構成される西柴小学校地域防災拠点運営委員会が、この避難場所運営の中心的役割を担っています。

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊による生き埋めや建物に閉じ込められた人の約95%は自力または家族や隣人に救助されたといえます。災害が大きくなるほど、情報は混乱し道路や橋等が破壊され、公的機関による迅速な対応は困難となります。

こうした大震災から自分や家族の命を守るためには、災害発生に備え、普段から十分な対策を講じておかねばなりません。しかし、ひとたび大震災が発生すると、個人や家族の力だけでは限界があるのもまた事実です。このような時、隣近所の人達が集まって、協力し合いながら組織的に助け合うことが必要です。

日ごろから地域みんなでこうした活動に取り組むための実働部隊、これが「西柴団地自治会自主防災組織」です。同組織は、大規模な災害が発生した際、地域住民が適切に行動し被害を最小限にするため、日ごろから地域内の安全点検や住民への防災知識の普及・啓発、防災訓練の実施など備えを行い、実際に地震が発生した際には、初期消火、救出・救助、要援護者の安否確認、情報の収集伝達、いよいよ危険な状態になったとき住民を地域防災拠点へ避難誘導、といった活動を行う非常に重要な役割を担っています。同組織と地域防災拠点は相互に補完し合って機能します。

2014年度広報部新メンバーより

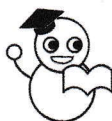
先の5月号から、副会長と部員9名の新メンバーで「自治会便り」に取り組み始めました。西柴での暮らしに役立つお知らせ、防犯・防災の安全情報や生涯学習「西柴」からの興味深い内容等を、皆様のご協力をいただきながら1年間努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

西柴団地自治会のホームページを
ご覧になりましたか？

ホームページには最新の情報が掲載されています。「西柴団地」と入力するだけでも、検索できますので、気軽に訪問してみてください。



<http://nishishiba.p-kit.com/>



生涯「西柴」で
観る・聞く・学ぶ！

春の日帰りバスハイク

世界遺産登録の富岡製糸場へ

生涯学習西柴では毎年、春と秋に、日帰りバスハイクを行っています。今回は5月27日に、富岡製糸場（6月21日に世界遺産登録が正式決定）を目玉に、前橋のバラ園、歴史の古い貫前神社など、大型バス1台、満席の参加者48名で、楽しく巡ってきました。

◎前橋・敷島公園バラ園

当日の天気予報は雨模様でしたが、前橋の敷島バラ園では爽やかな晴天となり、園内満開のバラの美しさを堪能しました。特にオリジナル品種である「あかぎの輝き」は、一輪の花弁の色が、蕾から満開になるにつれ、黄色→オレンジ→赤へと変化していく珍しいもので、1株の中でのグラデーションの鮮やかさに見とれました。

◎貫前神社（ぬきさきじんじや・・・上野国一宮です）

創建千年余の神社、現在の社殿は徳川三代将軍家光の造営、江戸初期の華麗な造りで、本殿、拝殿、楼門は国の重要文化財に指定されています。昨年6月に平成の大修復が完成し、極彩色の漆塗りの華麗な社殿を拝観しました。また、門前的大型銅製灯籠を慶応元年に献納した際に、横浜の生糸商人も多額の寄進をしたことで、横浜との繋がりもあった神社なのです。

◎富岡製糸場

製糸場近くの食事処で、鮎や、こしね汁などの郷土料理をいただいた後、一番声が「でかい」と自負する、ご案内人・長谷川さんの解説で富岡製糸場をたっぷり見学しました。

世界遺産登録の正式名は「富岡製糸場と絹産業遺産群」で、世界遺産としては、誰が見ても共感できる「顕著な普遍的価値を有するもの」が求められ、10項目の登録基準がある中で、「富岡の絹産業遺産群」は「文化交流」と「建築技術」の二つの項目が認められるということだそうです。

木骨レンガ造の建物には、新しい工夫も凝らされ、当時の最新鋭の器械製糸技術はその後、各地に伝播され、1909年には日本の生糸生産量は世界一となりました。また富岡製糸場では工女への待遇も良く、盆と暮れには、それぞれ10日間の休みがあったそうです。その後、経営は官から民へ移され、最終的には、「売らず」「貸さず」「壊さず」を守った片倉工業から、平成17年に富岡市に管理が移され、現在も大切に保存されているのです。

◎こんにやくパーク

最後に、群馬県特産のこんにやくを使った、20種類ものこんにやく料理のバイキングを、たっぷり味わい楽しんできました。

西柴団地福祉サービス ～ふれあい事業のご案内～

「困ったときはお互いさま」「できる人ができる時にできることを」をモットーに活動しています。ボランティアを随時募集しており、特に男性ボランティア大歓迎です。一緒に活動してみませんか？

受付：月水金 10:00～12:00 TEL&FAX: 701-5080

◎ふれあい談話室（参加費 100 円）13:30～15:00

* 7月11日（金）七夕

* 7月25日（金）は、夕涼み会準備のためお休み

◎ふれあいキッズ

～未就園児と保護者の楽しい広場～

10:00～12:00

* 7月7日（月）七夕（参加費 100 円）

氏家さんの読み聞かせ・手遊び・歌

* 7月14日（月）原さんの体操

* 7月28日（月）お誕生日会

◎ふれあい昼食会（参加費 500 円）12:00～

* 7月18日（金）

◎ふれあい編物 13:00～

* 7月8日（火）

☆夕涼み会の物品（新品のみ、食品以外）を7月14～25日まで受け付けております。

※ふれあい談話室、ふれあい昼食会にご参加時、送迎致します。

ご希望の方は申し付けください。

◎賛助会員募集中です。